

令和7年度 栃木県新人体育大会（バレーボール競技）要項（案）

1. 目的 中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な生徒の育成をするとともに、スポーツの交流を通して各学校間の親睦をはかり、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。

2. 主催 栃木県中学校体育連盟バレーボール専門部

3. 期日及び会場

10月17日（金） 会場準備…県役員 各校顧問

・男子 清原体育館（4面）

7:50 役員監督打合 8:00 役員監督入場 8:10 生徒入場 8:20 保護者入場 9:00 プロトコル

・女子 DAIKYOアリーナさの（4面） 茂木町民体育館（4面）

7:50 役員監督打合 8:00 役員監督入場 8:10 生徒入場 8:20 保護者入場 9:00 プロトコル

（DAIKYO アリーナさの 9:00 保護者入場）

10月18日（土） 会場準備…県役員 各校顧問

・女子 茂木町民体育館（4面） ・男子 2日目は、実施しない。

7:50 役員監督打合 8:00 役員監督入場 8:10 生徒入場 8:20 保護者入場 9:00 プロトコル

10月19日（日） 会場準備…県役員 各校顧問

・男女 茂木町民体育館（4面）

7:50 役員監督打合 8:00 役員監督入場 8:10 生徒入場 8:20 保護者入場 9:00 プロトコル

4. 代表者会議

10月6日（月） 宇都宮市立陽南中学校技術室 14:00～ 県役員、地区委員1名、各クラブチーム責任者

5. 参加資格

（1）県中体連加盟の学校に在籍し、各地区中体連より代表として推薦されたチームであること。

（2）地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加資格等の特例については別に定める。

（3）参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに地区中体連を通じて県中体連に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。学齢外【様式1・2・3】

（4）選手の大会参加については、1競技を通じて同一チームからの参加となる。

（5）本大会の地区予選参加後に転校した場合、転出先での同一競技の出場を認めない。

（6）合同チームの大会参加については、「栃木県中学校体育連盟合同チーム参加規程」により、参加を認める。ただし、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の合同チームは認めない。

（7）拠点校部活動の大会参加については、「栃木県中学校体育大会拠点校部活動参加規程」により参加を認める。

拠点校【様式1】

6. 出場チーム数 ・男子28チーム（オープン参加）

・女子48チーム

（地域クラブ出場する場合、地区大会から参加。前回大会優勝～6位までの地区に対して出場枠を増やす。）

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	優勝～6位	計
32	6	2	1	4	6	2	4	1	2	2	2	32
42	9	3	1	5	8	3	6	1	3	3	6	48
出場数	12	4	1	5	9	3	7	1	3	3	0	48

県総体結果 優勝 陽北 準優勝 若松原 3位 石橋 4位 鹿沼西 5位 瑞穂野 5位 大田原

7. 監督・引率

（1）参加生徒の監督・引率は、出場校の教員・部活動指導員（※）とする。

部活動指導員が引率・監督を務める場合は、部活動指導員【様式1・2】「部活動指導員確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはならない。なお、地域クラブ活動の引率・監督については、別に定める。

※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

（2）教員・部活動指導員が引率できず、学校設置者の承認のもと校長がやむを得ないと判断した場合に限り「栃木県中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が引率者として適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。

外部指導者が引率・監督を務める場合は、外部指導者【様式1・2】「外部指導者確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、参加申込み時に提出する。

- (3) 栃木県中学校体育連盟の主催大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ・暴言等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、地域クラブ活動の指導者が校長（代表者）から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
8. 競技規則 令和7年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは男子＝2.30M、女子＝2.15Mとする。試合はすべて3セットマッチとする。
9. 競技方法 男女ともトーナメント方式。
男子 1日目ベスト4 2日目 なし 3日目準決勝、3決、決勝（5位トーナメント戦実施）
女子 1日目ベスト16 2日目ベスト4 3日目準決勝、3決、決勝（5位トーナメント戦実施）
10. 試合球 （公財）日本バレーボール協会検定4号球、人工皮革カラーボール
男子…ミカサV400W 女子…モルテンV4M5000とする。
11. 開閉会式 (1) 開会式 男女とも行わないが、会場使用上の注意などを放送で行う。
(2) 閉会式 試合終了の整列時にコート表彰を行う。
12. 表彰 チーム表彰：男女各1位、2位、3位、4位を表彰する。
個人表彰：優勝チームエントリー12名、男女各優勝チーム監督を表彰する。
13. 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。
14. 備考①背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
②監督、コーチは統一された服装（ユニフォーム規定参照）で規定のマークを左胸につけること。
③マネージャーは生徒に限る。学校指定の体育着可
④朝のコート使用は係の指示に従うこと。
⑤ラインズマン旗、ホイッスル（長、短）、リベロ用ゼッケン（ユニフォームと同系色は不可）は各校で用意してくること。
⑥試合球（検定球）3球を事務局で用意する。
⑦保護者への協力依頼の徹底を図る。（駐車場、身障者スペースには絶対に駐車しない、ゴミの処理等）
⑧けが、熱中症等に備え、体温計、マスク、テーピング、氷等は各チームで用意してくること。
⑨体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
⑩審判のチームから、ラインズマン・スコアラー・IF・リベロチェッカーとしてそれぞれ5名を出すこと。
ただし正式エントリー12名の中から出すこと。その他の運営については、各コート主任の指示に従うこと。
⑪メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること。（1試合につき1枚）
⑫試合会場内でのビニールシートや折りたたみ机・イス等の使用は一切禁止。
⑬給水・消毒のためのタイムアウト（WTO）を採用する。
⑭試合終了後、試合を行っていたチームで片づけ。空いたコートで練習禁止。
選手は、フロアでの見学禁止。（隣のコート選手との接触プレーを避けるため。）
⑮要項、申込書、会場使用上の注意など詳しい資料は、県中体連バレーボール専門部HPを確認すること。
(<http://www.tvolley.net/>)
⑯試合間 10分 連続の場合は15分
⑰フロア内での練習は選手・ベンチスタッフ（2名）のみとする。

15. 事故発生時の対応について

